

令和4年度 支援教育部の支援計画

支援教育部

(1) 生徒支援

時期	名称	対象者・内容	
入学前	入学前相談	希望者 学校生活での配慮・障害特性など	
在 学 時	全 生	ソーシャル・スキル・トレーニング (SST) 月目標掲示	生徒全員に対し、月目標の達成を呼びかけ
	徒	教育相談週間 (年2回) 5/6(金)～12(木) 11/14(月)～18(金) (5/6, 11/18を除いて45分授業)	担任が学級の生徒全員と面談 →必要に応じ、職員は情報共有
		総合的な探求の時間 「心を耕す」	支援教育部が資料提供 年次の担当者が授業実施
		Hyper-QU 5月、10月	学校適応感の調査
	一	スクールカウンセラーとの面談	希望者
	部	医療機関への情報提供	該当者 学校生活の様子について情報提供
	生	外部機関との連携	希望者・該当者 児童相談所、警察、市町村役場、相談事業所等
	徒	問題行動発生時の生徒支援	該当者 障害特性に配慮した支援、再発防止策等
		教育相談 (随時)	希望者
	卒業時		

(2) 保護者支援

入学前相談	希望者
スクールカウンセラーとの面談	希望者
保護者座談会	希望者

(3) 職員対象

啓発活動	学習のユニバーサルデザイン (UDL) 月目標掲示 ※全職員が取り組む。
情報共有	生徒理解の会 (年3回) 4/6(水)、6/15(水)*45分授業、10/3(月)*45分授業 ※生徒全員の情報を全職員が共有
	Hyper-QU (学校適応感の調査) ※特に要支援群の生徒の情報共有
職員研修	第1回特別支援教育職員研修会…担当：支援教育部職員 第2回特別支援教育職員研修会…外部講師 事例検討会…講師：スクールカウンセラー ケース会議…アドバイザー：相談支援事業所、医療機関等
資料提供	障がいの理解 Hyper-QUによる学級経営 学習のユニバーサルデザイン (UDL) ソーシャル・スキル・トレーニング (SST) アサーション など

(4) 外部機関との連携

中学校訪問	入試後、合格者の出身中学校から情報収集 (中・高連携シート)
保護者座談会	自立・就労相談会参加保護者を対象に座談会を実施 アドバイザー：障がい者就業・生活支援センターこしじ 長岡療育園等地域の相談支援事業所・活性化相談員
ケース会議	困難なケースについて、学校職員および外部機関で事例検討 生徒の住む地域の相談支援事業所、医療機関 など